

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

本日ノベル大賞1次落ちの評価シートが届きました。
公開禁止なので転載はしませんが、指摘された内容を少しだけご紹介。

落選理由はズバリ、
「ヒロインの言動がオバチャンみたいだから、年齢設定を上げるか、最近の若者について研究した方がいいです」

これって作者の感覚が古いて意味ですよね……。
なまじ事実だからこそ地味にショックなんですけど……。

いや待て。
逆に考えよう。

これはつまり、オバチャン主人公の作品を書いたら、すごくリアルに描写できるってことだ！
(スーパー前向き思考)

まあ仮に書いてもコバルトへは送れませんけど。
少女小説レーベルで中年主人公はさすがに無理があるでしょう。

とまあそういうわけで。

指摘自体はショックですが、落選理由が明確にわかった点は、大きな収穫になりました。

自分の投稿生活はこんな失敗の繰り返しですが、投稿者のいいところは失う物が何もない部分だと思いますし、これから先も委縮せずに挑戦していきたいです。

こんにちは、らくだです。

8月の賞に投稿された皆様はお疲れ様でした。

9月もたくさん締切があるので、参加予定の方々はファイトです。

さてさて。

今回もコバルトに関する話題を。

前に結果発表があったネコ小説賞ですが、予告通り、昨日サイトが更新され情報が増えました。

先週の段階では大賞1本の掲載でしたが、新たに審査員特別賞3本が公開されて、さらに「もう一步の作品」にもコメントがついています。

【発表ページ】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/cat_novel_result/

掲載された皆様はおめでとうございます！

そして話は変わりますが。

月頭恒例のパブ版を配信しました。

ブログ本体ともども、よろしく申し上げます。

【らくだ図書館 (68)】

<http://p.booklog.jp/book/116952>

近ごろ徐々に涼しくなって、過ごしやすい感じですね。

秋は創作の季節ということで、今月も頑張っていきましょう。

文学フリマ短編賞の結果 - 2017.09.03 Sun

こんにちは、らくだです。

文学フリマ短編小説賞 2017 の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://buntan2017.hinaproject.com/>

- ・参加作品数 774 本
- ・1次通過 16 本 (約 2%)
- ・受賞 6 本 (約 0.8%)

なお大賞 2 本にはイメージイラストがつき、冊子を発行する際に、カラー口絵として収録される予定かどうか。

そのイラストは上記リンク先で公開中。

どちらも非常に雰囲気がある絵で、表紙にしても良さそうなくらいです。

ちなみに受賞作をまとめた冊子は、

- ・2017年9月18日(月) 第5回 文学フリマ大阪
- ・2017年11月23日(木) 第25回文学フリマ東京
- ・2018年1月21日(日) 第2回 文学フリマ京都

上記イベントで販売される模様です。

受賞作はなろうで公開されている作品ですが、紙書籍だとネットとはまた違った味わいがありそうですし、文フリに参加される皆様はチェックしてみてもいいかもしれません。

皆様こんにちは。

今年もいたばし国際絵本翻訳大賞の季節がやってきました。

参加費用が必要なコンテストですが、年によっては定員に達するほど人気の賞なので、参加予定の皆様はなるべく早めにエントリーするのがオススメです。

以下、応募要項へのリンク。

【第 24 回いたばし国際絵本翻訳大賞】

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_oshirase/084/084989.html

- ・ エントリー締切 2017 年 10 月 31 日 (火)
- ・ 作品応募締切 2017 年 11 月 30 日 (木)
- ・ 参加費 英語部門 3,300 円 / イタリア語部門 3,700 円
- ・ 定員 英語部門 1,000 人 / イタリア語部門 300 人
- ・ 課題 英語部門「The Journey」 / イタリア語部門「SOGNI D'ORO POMODORO」

普通は「絵本＝子供向け」というイメージですが、この賞の課題に選ばれる本は教訓や含蓄があって、大人が読んでも胸にしみる場合が多いと思います。

その辺も人気の理由なのかなーと。

でなきゃ毎年 1,000 件近い応募が集まるわけないですもんね。

というわけで。

海外絵本が好きな皆様も、プロの翻訳家を目指している皆様も、この機会にチャレンジしてみたいかがでしょうか。

以上、いたばし国際絵本翻訳大賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

まもなく終了するカクヨム甲子園ですが、ラストスパートで、応援キャンペーンの第2弾が開催中です。

今回の企画は、

- ・高校生じゃなくても OK !
- ・カクヨムユーザーじゃなくても OK !

という誰でも参加可能なキャンペーンで、応援や感想などのツイートをする、抽選で図書カードが当たるかもしれません。

【[「#カクヨム甲子園応援」をつぶやいて、図書カードとサイン入りポスターをもらおう!](#)】

- ・参加方法 ハッシュタグ「#カクヨム甲子園応援」をつけてツイート
- ・応募締切 2017年9月10日(日) 18:59
- ・参加資格 Twitter アカウントを持っていれば誰でも OK
- ・当選賞品 図書カード 1,000円 & サイン入りポスター (3名)
- ・注意事項 DM で当選連絡をするため「@kaku.yomu」を要フォロー

なおコンテストの締切は9月10日ですが、公式ブログの情報によると、応募数はすでに900本を超えているとか。

年齢はだいぶ違えど(自分で先に言っておく)、若い高校生たちが頑張っていると思うと、こちらも負けられない気持ちになりますよね。

とまあそういうわけで。

今回はカクヨム甲子園応援キャンペーン第2弾の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

アルファポリスのエッセイ・ブログ大賞ですが、今年はずっとと時期が違って、9月エントリーからの10月開催になる模様です。

というわけで。

らくだ図書館も早速エントリーを済ませました。

読者投票は10月からとなりますが、その時が来たら改めて告知しますので、皆様どうぞよろしくお願ひします。

【エッセイ・ブログ大賞】

<https://www.alphapolis.co.jp/prize/requirements>

ちなみに参加はとっても簡単。

1. エッセイ・ブログをウェブ上に公開
2. アルファポリスにエッセイ・ブログを登録
3. 第10回エッセイ・ブログ大賞にエントリーする

以上の3ステップです。

すでにブログを持っている場合は、アルファポリスに登録してエントリーするだけでよく、面倒な作業は特に必要ありません。

まあ毎日ハッキリと順位が出てしまうので、それがストレスになる方々には正直オススメできませんが、そうでなければ是非参加してみてください。

以上、第10回エッセイ・ブログ大賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

なろうで開催されていた「フェアリーキス大賞」の1次発表がありました。

受付期間が2月28日～6月28日という長さだったので、チェックするのを忘れていましたが、何はともあれ通過された皆様はおめでとうございます。

以下リンク。

1次の通過本数は32作品でした。

【発表ページ】

<http://www.j-publishing.co.jp/news/7301/>

通過タイトルをじっくり眺めると「悪役令嬢」「聖女」「魔女」「旦那様」「異世界」あたりが人気のキーワードですね。

中でも目立ったのは「悪役令嬢」。

なろうで女性向けと言え、やはり今は、これが覇権なのでしょう。

なお選考過程は、

「1次 ⇒ 2次 ⇒ 読者投票 ⇒ 最終発表」

(ソースは[応募要項](#))

という流れになっており、2次は10月発表予定です。

その後の読者投票については、小説家になろうのポイントではなく、フェアリーキスのウェブサイトを実施される模様。

というわけで。

どの作品が選ばれるのか、楽しみに待ちたいです。

皆様こんにちは。

本日昼ごろ電撃大賞の4次発表がありました。

今回自分は不参加だった上に、4次ともなると完全に別世界の話ですが、リンクを紹介しておきます。

通過された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

http://dengekitaisho.jp/announce_24_01.html

- ・ 応募総数 5,088 本
- ・ 1次通過 575 本 (約 11.3 %)
- ・ 2次通過 216 本 (約 4.2 %)
- ・ 3次通過 79 本 (約 1.5 %)
- ・ 4次通過 9 本 (約 0.2 %)

通過率を計算した感想

「これ、レアキャラのドロップ率かな？」

いやだって……。

0.2%とか普通は無理でしょ……。

しかもソシャゲのガチャであれば、札束でぶん殴って何回でも挑戦できますが、電撃に投稿できるチャンスは1年に1回ですからね（滝汗）

まだここから最終選考がありますが、通過された方々は本当にスゴイです。

ちなみに最終発表は例年通りなら10月10日前後なので、自分は送っていませんが、通過者の皆様の健闘を陰ながら応援したいと思います。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催されていた「ノベルゼロ・大人が読みたいエンタメ小説コンテスト」の最終発表がありました。

以下リンク。

選出された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/novel0_contest/result

- ・ 応募総数 1,072 本
- ・ 最終候補 40 本（約 4 %）
- ・ 受賞作品 大賞 1 本&特別賞 5 本（約 0.5 %）

今回は最終候補作品が 40 本という異例の多さでしたが、そこから狭き門をくぐり抜けて受賞したのは 6 本でした。

上のページであらすじと講評が読めますが、日常モノ・お仕事モノ・ファンタジー等々、バラエティ豊かな作品が揃っている模様。

成人主人公という制約こそあったものの、作者によって作品の個性は本当に様々で、ネット小説の多様性を感じられる結果だったと思います。

ちなみにこのコンテストですが、カクヨム公式ブログの情報によると、第 2 回がすでに決定しているとか。

応募要項は近日中に発表されるらしいので、受賞作品の刊行はもちろん、次回開催も楽しみにしたいと思います。

こんにちは、らくだです。

第 16 回角川ビーンズ小説大賞の最終発表がありました。

最終候補は 6 本でしたが、そこから半分に絞られて、3 本が受賞した模様です。

以下リンク。

選出された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://shoten.kadokawa.co.jp/beans/awards/>

- ・ 応募総数 363 本
- ・ 1 次通過 29 本（約 8 %）
- ・ 2 次通過 12 本（約 3 %）
- ・ 3 次通過 6 本（約 1.6 %）
- ・ 受賞 3 本（約 0.8 %）

なおビーンズといえば、次回からカクヨム応募が可能になるので、応募数が増えそうな予感。

気になって検索したところ、締切はまだ先（来年 3 月）なのですが、すでに 44 本もの作品がアップされていました。

【ビーンズ小説大賞のタグがついたカクヨム作品】

他の投稿者さんの作品を読むと刺激になるので、ビーンズに投稿予定の皆様は、チェックしてみるのもいいかもしれませんね。

というわけで。

今回はビーンズ最終発表&カクヨム応募の話題でした。

こんにちは、らくだです。

読者の皆様にはあまり関係のない話ですが、シーサーブログの処理スピードが大幅に向上し、一瞬で記事が保存できるようになりました。

すごーいよシーサー！

まあ今まで遅すぎたって側面もあるけどね！

さてさて。

1 週間遅れの話で恐縮ですが、GA 前期の 2 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://ga.sbcr.jp/novel/taisyo/10/index.html>

- ・ 応募総数 546 本
- ・ 1 次通過 148 本 (約 27%)
- ・ 2 次通過 27 本 (約 5%)

GA は編集さんが投稿作についてツイートする場合がありますので、発表前からドキドキできて、そこが最大の魅力じゃないかなーと個人的には思っています。

高評価だったら「よっしゃ当確！」みたいな感じ。

逆に低評価だった場合は発表前から落ち込むことになりました。

とにかく今回は 2 次で 5% という激戦なので、3 次や 4 次がどうなるのか、今後のサイトの更新を見守りたいと思います。

こんにちは、らくだです。

引き続き1週間遅れの話ですが、第7回集英社ライトノベル新人賞（前期分）の3次結果が、公式サイトにアップされています。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx7thAwardEarly/result.html>

- ・応募総数 461本
- ・1次通過 66本（約14%）
- ・2次通過 17本（約4%）
- ・3次通過 6本（約1%）

それから公式ブログに告知がありますが、3次発表と同じ9月5日（火）に、3次落選分の選評も発送された模様です。

該当者にはもう届いている頃だと思いますが、選評は各選考段階（1次・2次・3次）の担当者ごとに送られるので、3次落選なら3通のメールが届いているはず。

詳しくは編集部ブログをご覧ください。

【《評価シート》メール送信のお知らせ】

<http://sdbunko.blogspot.jp/2017/09/blog-post.html>

というわけで。

今回は集英社ラノベ3次発表の話でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新たな企画「カクヨムチャレンジカップ・フクロウ杯～賞金総額 100 万円争奪小説レース～」が開催決定した模様。

詳細は公式ブログをご確認ください。

【カクヨムチャレンジカップ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2017/09/12/190000>

★第1弾★

最も多くのレビュー（文字なしのレビュー含む）を獲得した作品

★第2弾★

最も多くの読者を獲得した作品

★第3弾★

最も多くの小説フォローを獲得した作品

★第4弾★

最も多くのレビュー（文字なしのレビュー含む）と応援を獲得した作品

ごく簡単に説明すると、期間中それぞれの選考基準のトップ10作品に賞金が送られる、という企画のようです。

カクヨムのトップ争いもかなり熾烈なので、狙って10位以内に入るのは難しいと思いますが、お祭り感覚で挑戦するのも良さそうですね。

対象期間や文字数等の規定は、上記リンク先に詳しく載っているので、参加予定の皆様はチェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催されていた「僕とキミの 15 センチ・短編小説コンテスト」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/famitsu_short_story/result

- ・ 応募総数 526 本
- ・ 最終候補 100 本 (約 19 %)
- ・ 大賞受賞 1 本 (約 0.19 %)

今回は最終候補が 100 本という多さだったので、てっきり 5 本くらい受賞するのかと思いましたが、選出されたのは意外なことに大賞 1 本のみでした。

なお受賞作については、10 月 30 日にファミ通文庫から刊行される『ショートストーリーズ僕とキミの 15 センチ』に収録されるので、刊行が楽しみです。

ちなみに上のページの総評を読むと、テーマが難しかったにも関わらずたくさんの応募があり、主催者側も確かな手応えを感じた様子。

その上で、今後もテーマを変えて開催したいと書いてあるので、第 2 弾や第 3 弾のコンテストにも期待したいと思います。

というわけで。

今回の記事は「僕とキミの 15 センチ・短編小説コンテスト」の話題でした。

第3回カクヨム Web 小説コンテスト開催決定！

ということで特設ページがオープンしました。
情報たっぷりの非常に充実したサイトとなっています。

【特設ページ】

https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomu_web_novel_003

【詳しい応募要項】

https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomu_web_novel_003

なお特設ページの中ほどに「各編集部がどんな作品を求めているか」が具体的に書いてあります。

たとえば異世界ファンタジーなら、
『10代の男性が主人公で、物語の最初から最後まで成功・勝利する場面や楽しいシーンなど、盛り上がりの連続で続いていく、読んでいて気持ちのいい作品を求めています』

こういう情報がジャンルごとに載っています。

惜しむらくはレーベル名が書かれていない点ですが、参加編集部のリストと照合すれば、だいたいこのレーベルかなーという想像はつく感じ。

というわけで。

カクヨムコンの参加者はもちろんですが、各レーベルの傾向や対策を知りたい皆様も、チェックして損はない内容だと思います。

以上、第3回カクヨム Web 小説コンテストの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

第3回カクヨム Web 小説コンテストの開催が決定しましたが、応援企画の一環として、抽選で図書カードが当たるキャンペーンが実施されている模様。

詳細は公式ブログをご覧ください。

それにしてもカクヨムさんて、図書カード配るのが好きですね。

【ツイートで1000円分の図書カードをもらおう！カクヨム Web 小説コンテスト参加表明キャンペーン！】

- ・ 応募方法 ハッシュタグ「#カクヨムコン参戦」をつけてツイート
- ・ 参加資格 ツイッターのアカウントを持っていれば誰でも OK
- ・ 実施期間 2017年9月15日（金）～2017年10月1日（日）
- ・ 当選賞品 図書カード1,000円分（抽選で50名）

なお今回は書き手だけでなく、読み手としてコンテストに参加する場合も、キャンペーンに応募できます。

なので、

- ・ 書き手の場合 抱負、意気込み、進捗状況
- ・ 読み手の場合 期待、書き手への応援、どんな作品が読みたいか

などをツイートすると良さそうですね。

ちなみに当選連絡でツイッターのDMを使うため、カクヨムの公式アカウント「@kaku_yomu」を、事前にフォローしておく必要があるそうです。

以上、カクヨムコン参加表明キャンペーンの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

ふと気がつけば9月も折り返しを過ぎました。

体調を崩しやすい時期でもありますが、こんな時こそふん張っていきましょう。

さてさて。

金曜日に富士見ラノベ文芸大賞の2次発表がありました。

リンクはこちら。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://www.fantasiataisho.com/contest/5th_bungei.php

- ・ 応募総数 372 本
- ・ 1次通過 21 本 (約 5.6 %)
- ・ 2次通過 5 本 (約 1.3 %)

タイトルからの想像ですが、やはりライト文芸のレーベルだけあって、あやかし系やミステリー系が選ばれている印象ですね。

最終発表は10月中旬らしいので、更新を楽しみに待ちたいです。

なお以前もチラリと紹介しましたが、この賞は次回から「富士見ノベル大賞」に名称が変わり、応募要項も大幅に変更されました。

【富士見ノベル大賞】

http://www.fujimishobo.co.jp/L_novel_award/

締切は来年5月なのでまだ先ですが、応募予定の皆様は注意しましょう。

イラスト講座の締切延長 - 2017.09.18 Mon

こんにちは、らくだです。

ウェブコバルトで開催されている、「オトメのモノクロイラスト講座」が、好評につき締切延長となった模様。

小説ではなくイラストの募集ですが、コバルト関連の話題なので、念のためリンクを紹介しておきます。

【オトメのモノクロイラスト講座】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/illust_course/index.html

- ・最終締切 2017年8月31日(木)⇒2017年10月20日(金)
- ・募集内容 課題文章の挿絵(モノクロイラスト)
- ・参加資格 アマチュアのみ、プロの応募は不可
- ・投稿方法 郵送応募のみ、ウェブ応募不可
- ・応募作品すべてに寸評つき&注目作品はウェブで公開

当初の締切は8月末だったので、それが10月20日になったということは、締切が2か月近く延期されたわけですね。

これってさー？

本当は応募が少なかったから延長したんじゃないのー？

(ヒロインがオバチャンだと書かれた評価シートの逆恨み)

なんていう邪推はさておき、まだ1か月ほど時間があるので、参加を迷っていた方は挑戦してみるのもいいかもしれません。

というわけで。

オトメのモノクロイラスト講座、締切延長の話題をお届けしました。

こんにちは、らくだです。

第 19 回えんため大賞の評価シートが発送されました。

該当者にはもう届いていると思いますが、公式サイトのお知らせ欄に告知が出ているので、一応リンクアドレスを載せておきます。

【えんため大賞】

<http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/index.html>

<ファミ通文庫部門>

- ・ 9 月 13 日（水）発送
- ・ 該当者は **1 次通過**以上
- ・ 未着の場合は 9 月 30 日以降に問い合わせを

<ビーズログ文庫部門&ビーズログ文庫アリス部門>

- ・ 9 月 19 日（火）発送
- ・ 該当者は **2 次通過**以上
- ・ 未着の場合は 10 月 6 日以降に問い合わせを

< 3 部門共通 >

- ・ 郵送応募の場合は選評も郵送で送付
- ・ ウェブ応募の場合はマイページで確認可能
- ・ 未着の問い合わせは応募要項末尾のカスタマーサポートへ

というわけで。

今回はえんため大賞の評価シート発送の話題でした。

ちなみに自分はビーズログ 2 次落ちだったので、残念ながら評価シートはありませんが、次こそは 2 次を突破して選評を貰いたいです。

こんにちは、らくだです。

第 30 回ファンタジア大賞の受賞作品が決定しました。

今回は候補作 11 本の中から、大賞 1 本を含む 7 作品が選出されるという、大豊作の回だった模様です。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://www.fantasiataisho.com/contest/30th_first.php

さっそくチェックしましたが、大賞の玖城ナギさんの「人生で初めて抱いた夢が 10 年かかって叶いました」というコメントが、個人的には印象に残りました。

その間ニートになって泣いたり、好きな子にフラれて泣いたり、会社の資金調達に苦しんだり、実に色々な苦勞をされたようですが……。

ただどれだけ現実が大変でも、そこで負けずに投稿をし続けて、夢を叶えたっていうのがいいですよ。

同じ投稿者として励みにもなるし、自分もそんな存在になりたいです。

なお今回は特に色々なジャンルの作品が集まったようで、総評にも「レーベルを気にせずにガンガン送ってきてほしい」と書いてあるので、従来とは違った方向性でもチャンスはあるかもしれません。

(もちろん最終に残るくらい面白いことが前提でしょうが)

以上、第 30 回ファンタジア受賞作品決定の話題でした。

こんにちは、らくだです。

昨日ファンタジアの受賞作品が発表されましたが、短編部門のドラゴンマガジン賞と、キャッチコピー大賞の最終結果も公開されました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.fantasiataisho.com/contest/30th-first.php>

(ファンタジア大賞の発表の下に載っています)

ちょっと！

個人的に注目してた『クリスマス撲滅委員会』が受賞してるじゃん！

[\(その時の記事\)](#)

しかしジャンルが SF とな……？

てっきりリア充を呪う話かと思っていましたが、ドラゴンマガジン 1 月号に掲載されるようなので、いったいどういう作品なのか内容が楽しみです。

それからキャッチコピー大賞は、応募総数 1,132 本の中から、17 本が選出&採用されました。

選ばれたキャッチコピーは、10 月 21 日開催のファンタジア文庫大感謝祭で掲示されるので、会場へ行かれる予定の皆様はチェックするといいかもかもしれません。

というわけで。

今回はドラゴンマガジン賞&キャッチコピー大賞の結果に関する話題でした。

皆様こんにちは。

ウェブコバルトで新たなコンテストが始まりました。

今回はその名も「編集 H が独断と偏見で選ぶ『ベタだって好きなんだもん！』小説賞」という投稿企画。

詳細はリンク先をご確認ください。

【ベタだって好きなんだもん小説賞】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/like_beta_novel/

- ・ 投稿締切 2017 年 10 月 29 日（日）
- ・ 応募方法 リンク先よりウェブ応募
- ・ 参加資格 年齢・性別・プロアマ不問
- ・ 規定字数 10,000 字以内（400 字詰め原稿用紙換算で 25 枚以内）

ちなみに肝心の募集内容ですが、リンク先に、7 行の舞台設定が載っています。

簡単に言うと、

- ・ 舞台は巨大隕石の衝突が近付いている近未来の地球
- ・ 他惑星への亡命計画が進むが宇宙船には定員がある
- ・ 片方だけが抽選に選ばれてしまった高校生カップルは……

このような設定を使って短編小説を書くコンテストです。

設定のスケールが壮大なので、短編にまとめるのは難しいと思いますが、おもしろそうな企画ですよ。

というわけで。

ご興味を持たれた皆様がいれば、是非チェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

カクヨムチャレンジカップの途中経過が発表されました。

第1弾となる今回は、「期間中もっとも多くのレビューを獲得した作品1~10位に賞金を授与」という内容で、28日まで開催予定。

詳細はリンク先をご覧ください。

【カクヨムチャレンジカップ第1弾、途中経過発表！】

<対象作品>

- ・「秋キャンペーン参加 2017」というタグをつけている作品
- ・カクヨムのみ投稿されているオリジナル作品
- ・タグに「カクヨムオンリー」をつけること
- ・文字数 10,000 字以上
- ・ジャンル不問

今回は途中経過として1位から50位の作品がリストアップされています。

賞金があるのは1位から10位ですが、こうしてリストに掲載されたら、自作のいい宣伝にもなりますよね。

というわけで。

カクヨムに作品を掲載している皆様は、チャレンジしてみても如何でしょうか。

なお第1弾は10月6日（金）発表なので、結果が公開されたら、またここで紹介したいと思います。

以上、カクヨムチャレンジカップ途中経過の話題でした。

こんにちは、らくだです。

2017年9月8日に第2回カクヨムコンの授賞式が開催されました。

ツイッターにチラッと載っていましたが、このたび公式ブログに記事が掲載されたので、今回はそちらを紹介したいと思います。

[【カクヨム Web 小説コンテスト授賞式・懇親パーティーを開催しました】](#)

画像満載なのがいいですね。

会場の雰囲気イメージしやすいです。

なお主な写真は、

- ・ 開会式の様子
- ・ 受賞作品の書籍
- ・ 会場内の素敵な装飾
- ・ 立食パーティーの模様

……などなど。

特にカクヨム鳥のバルーンは必見。

あと個人的には編集長が女性だったことに驚きました。

それにしても！

自分もいつか授賞式に出席したい！

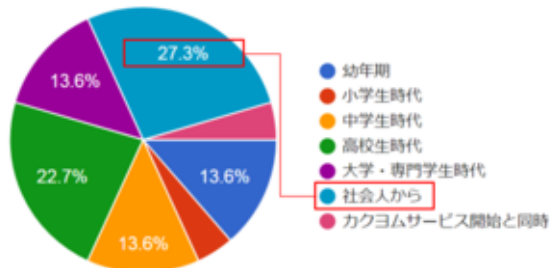
残念ながら超・人見知りなので、立食パーティーなんかに参加したら挙動不審になるのは確実ですが、それでも出席したいです本当に。

とか言う前に、まずは受賞できるような作品を書くのが先なので、道のりは果てしなく遠いですが頑張りたいと思います。

こんにちは、らくだです。

前回カクヨムコンの授賞式を紹介しましたが、そこに面白いアンケートが載っていたので、今回はそちらについて触れたいと思います。

Q. 小説を書き始めたのはいつ頃からですか？



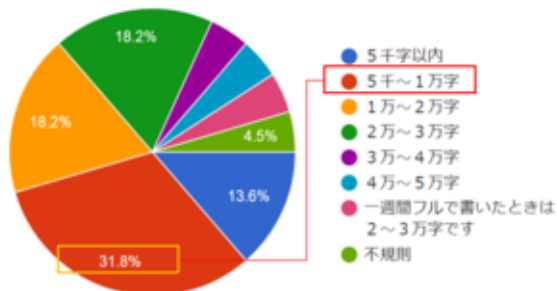
一番多かったのは「社会人から」という意外な結果。

なお幼年期という回答がありますが、小学生という項目が別にあるってことは、幼稚園時代から小説を書いていたんでしょうか？

すげえ……。

神童やん……。

Q. 一週間の執筆ペース（総文字数）を教えてください。



こちらは回答がバラける結果に。

まあ執筆ペースは専業か兼業かで状況が違うし、不規則な場合も多いだろうし、あくまで参考程度に……という感じでしょうか。

掲載画像の引用元：

[【カクヨム Web 小説コンテスト授賞式・懇親パーティーを開催しました】](#)

創作との関わり方は人それぞれなので、この結果を見てあせる必要はないと思いますが、他の人達の情報

を見ると十人十色で面白いですね。

以上、カクヨムコン受賞者アンケートの話題でした。

Q. 9 月 25 日は何の日？

A. 常木らくだの誕生日！

というわけで無事に 1 歳成長しました。

ななみさん、ごんべ。さん、お祝いありがとうございます。

今年は特にアピールもしなかったのに、覚えていてくださって感激しました。

そろそろ歳を取るのが憂鬱な年代になってきましたが、周囲に祝ってもらえるのは純粋に嬉しいです、この先 1 年も引き続き全力でがんばりたいと思います。

さてさて。

昨日第 23 回スニーカー大賞（春締切）の 2 次通過発表がありました。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://sneakerbunko.jp/award/index.php>

ちょっと！

1 次で注目してたパルプンテ作品が通ってますやん！

先日の『クリスマス撲滅委員会』といい、通過リストで常木らくだに注目されるのは、ひょっとして受賞フラグなんじゃありませんか！？

(いや嘘ですすみません)

あと『ググれんあい。』もキャッチーでいいですね。

『ブラの恩返し』もブラがブラジャーなのか気になりますし。

3 次発表はたぶん来月だと思うので、結果の更新を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

今年8月に開催されていた「カクヨム放送局プレゼンツ・空想読書感想文コンテスト」の結果が発表されました。

存在しない作品の感想文を想像で書く、という斬新な企画でしたが、いざフタを開けてみれば、200本近い応募が集まった模様です。

詳細は公式ブログをご覧ください。

受賞された方はおめでとうございます。

【空想読書感想文コンテスト結果】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2017/09/26/190000>

レビューを見てきましたが、こういうネタ系のコンテストの場合、参加者側も「なりきる」ことが大事なのかなーという印象です。

なお今回のカクヨム放送局、自分はリアタイできなかつたのですが、延長設定のミスでエンディングが途切れてしまったとか。

そのため完全版がニコニコ動画で配信中。

生放送でなく動画なので、今からでも視聴できます。

【カクヨム放送局 Vol.15 (ニコ動)】

<http://www.nicovideo.jp/watch/1506135383>

ちなみに次回の放送は12月だそう。

2か月あいてしまいますが、60分拡大版でお届けということなので、楽しみに待ちたいですね。

こんにちは、らくだです。

4月から6月に開催されていた、富士見L文庫×カクヨム「美味しい話&恋の話短編小説コンテスト」の中間結果が、公式サイトに掲載されました。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/lbunko_contest/nominated

- ・応募総数 984 本
- ・中間通過 136 本
- ・通過率 約 14 %

今回のコンテストは、「グルメ」or「恋愛」がテーマでしたが、通過タイトルを見ると半々くらいという印象でしょうか。

個人的にはグルメの方に惹かれますが……。

恋愛がテーマの賞は他にもたくさんありますからね……。

あと通過リストを詳しく見ていくと、複数通過者さんが結構いたり、他賞の受賞者さんのお名前があったり。

短編のコンテストとはいえ、他でも活動しながらカクヨムにも参加する熱意は、見習いたい限りですよ。

気になる最終結果は10月発表らしいので、どの作品が選ばれるのか、情報の更新を楽しみに待ちたいと思います。

こんにちは、らくだです。

えんため大賞（3部門）の総評、受賞作品のあらすじ紹介、作者コメントが公開されました。

以下それぞれのリンクです。

改めて受賞者の皆様はおめでとうございます。

【ファミ通文庫部門】

<http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/awards/19n.html>

【ビーズログ文庫部門】

<http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/awards/19gn.html>

【ビーズログ文庫アリス部門】

<http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/awards/19gna.html>

各部門の総評を読んで思いましたが、えんため大賞は変化球でも割と受け入れてくれる感じなので、そこが好きな理由だったりします。

(あくまで個人の印象ですが……)

なお次回の予定ですが、女性向けの2部門はえんため大賞から独立して、ビーズログ小説大賞として実施されるという告知がありました。

来年の募集が始まらないので、まさか中止じゃないかと疑いましたが、リニューアルが理由なら一安心。

詳しい応募要項はまだですが、公式サイトに情報が掲載されたら、改めて紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

昨日話題にしたビーズログ小説大賞の応募要項が発表されました。

以下リンク。

えんため大賞から独立した、ビーズログ専用のサイトです。

【ビーズログ小説大賞】

http://bslogbunko.com/bslog_award/index.html

<投稿締切>

⇒ 2018 年 4 月 30 日（月）

締切はリニューアル前と同じ。

今から準備すると約 7 か月ありますね。

<募集部門>

⇒ 2 部門（ファンタジー部門、現代部門）

以前はビーズログ部門とアリス部門の違いが不明瞭でしたが、この変更で、送る側にとっては応募しやすくなったんじゃないでしょうか。

なお要項には「悩んだらどちらの部門でも受けつけます」という記載が。

この対応は親切！

<応募方法>

⇒ 3 通り（郵送応募、ウェブ応募、カクヨムからの応募）

郵送とウェブは従来通りですが、カクヨム応募も始まるようです。

郵送応募の場合は 80～130 枚ですが、カクヨム応募の規定字数は 10 万～15 万字なので、カウント方法の違いに注意しましょう。

というわけで応募要項の気になった部分を紹介しました。

より詳しい情報は上記リンク先の公式ページをご確認ください。